

感想

● 数は知恵の泉であり、力であると強く感じました。良い物が出来ることを期待しています。

● 維持管理については、ボランティア活動への積極的な参加が必要かな。出来上がりが楽しみです。

● かなり具体的なイメージが見えてきました。現実形になっていくのが楽しみです。

● 楽しく子供たちと遊べる場所になることを期待します。

● 今後の維持管理は非常に難しいと思います。施設については利用者、広場については自治会の協力が必要になると思います。今後まだまだ検討が必要になると思います。良い防災広場ができるようお願い致します。

● 具体化するには、まだまだ時間がかかりそうな気がしました。でも、いろいろな意見が聞けて楽しかった。

● 楽しい思い出になります。ありがとうございました。

● 防災広場全般に渡る維持管理については、指定管理制度を検討する。また、管理、使用について公募を行う必要がある。

● 市内で今までやっている大きなイベントを、一つか二つ持ってきて、より盛大に開催し、みなさんに愛される広場にしてほしい。

● 今回参加して、大井川が花などでいっぱいになると嬉しいです。子供も大人も楽しめるような場所にしてください。

● 運営については考え方が色々あるので、大変だなとは思いますが。広場が完成した状態でもう一度考えてみてはと思います。管理は必ずお金がかかるものだと思います。お疲れ様でした。

● 防災広場の完成が非常に待ち遠しいです。是非、有効利用して、地域の活性化に繋げていければと思います。この活動に参加させて頂きありがとうございました。

● 管理については、雑草の生えない造成にする。広場を使用するイベント元が、必ず清掃を行うことが大切。また、イベントを色々行いたい。

● 内容がかなり具体的に感じた気がします。各自の考えがまとまると、もっと意見も活発になると思います。是非とも続けて頂きたいと思います。

● 広大な土地をどう使うか、まとめていくのは大変な事だと思いました。本当は災害時に使うのではなく、平常時に常に広場として楽しく使える場所であってほしいと思いました。

● 防災広場が実現されることを想像すると、とても楽しみです。有意義な場になることを願います。

● 多くの意見が出て、非常に役立った。しかし、とてつもなく広い土地なので実感が湧いてこない。

● 防災広場は広大であり、何をやりたいか、今イメージが湧かなかった。皆の意見をもう少し出せれば良かった。

● 維持管理を低コストで行うためには、防災広場を「自分の庭(公園)」という意識を持って頂くことが重要。例えば、市民に球根を1個ずつ植えてもらうなど、どうか。また、この広場の価値を高めるためには、花と高い樹木と水(池)をいかにして魅力づくりに活用できるかがカギだと感じている。

● ワークショップに参加したこと色々な年代、職業の方々とお話しができ、色々な知識を聞くことで良い勉強になりました。とても楽しかったです。今後、皆が集まって楽しめる広場ができることを期待します。4回ありがとうございました。



～全4回のワークショップにご協力頂きありがとうございました

第4回をもちまして、「(仮称)大井川防災広場整備計画作成 ワークショップ」は終了いたします。ワークショップにご参加頂いた皆さま、地域の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。今後、防災広場、周辺道路、周辺水路の整備に向け、さらに具体的に検討、調整してまいります。引き続き、(仮称)大井川防災広場を宜しく願います。

《(仮称)大井川防災広場整備計画作成》

第4回 ワークショップ



発行：焼津市役所 都市基盤部 都市計画課

～第4回ワークショップを開催しました～

2月13日(木)午後7時から、大井川公民館大会議室にて、今年度最終回となる第4回ワークショップを開催しました。今回は、近隣に住まわれている方を中心に30名の方にご参加を頂きました。第4回目は、まず、第3回ワークショップおよびパブリックコメント(1月に実施)の内容を報告させていただくとともに、「WSのまとめ」について説明させて頂きました。その後、(仮称)大井川防災広場における平常時の利用について、広場でやってみたいこと・維持管理で協力できることについてのご意見を伺いました。

◆全体の流れ

第1回 WS	11月21日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ● WSの目的、スケジュール、事業の説明 ● 全国での取組事例の紹介 ● 平常時・非常時での役割・機能・施設のニーズなど
第2回 WS	12月19日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回WSの報告 ● 現段階の計画条件の説明 ● 平常時土地利用計画作成など
第3回	1月22日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本構想案(パブリックコメント閲覧資料)の説明(平常時・非常時の活動イメージ) ● 基本構想案に関する意見交換 ● 事業展開(周辺道路改築整備)など
第4回	2月13日 19:00~21:00	大井川 公民館 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ● 第3回でのご意見を踏まえた基本構想案の説明など

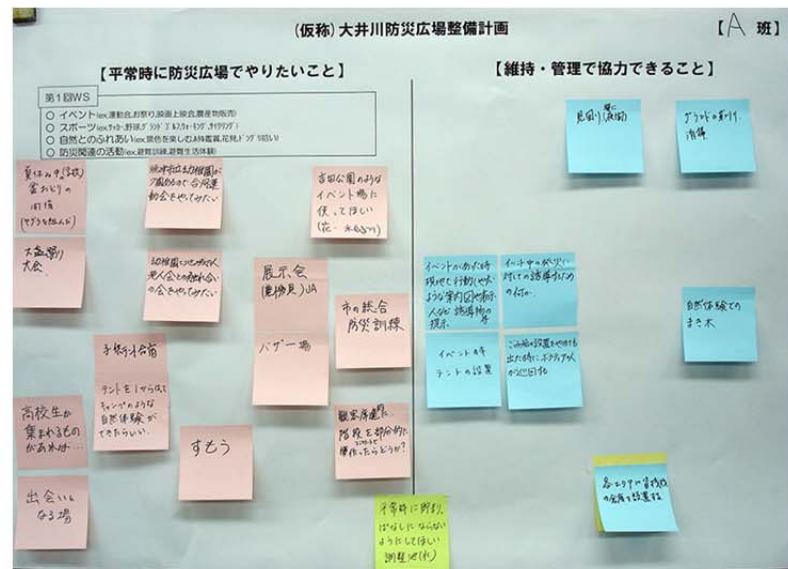
◆第4回プログラム

タイムスケジュール	内容
19:00	開会
19:00 ~ 19:10	第3回WS・パブリックコメントの報告
19:10 ~ 19:40	ワークショップのまとめについて ※大井川防災広場整備基本計画
19:40 ~ 20:00	自由意見1 ※防災広場でやってみたいこと
20:00 ~ 20:30	自由意見2 ※維持・管理で協力できること
20:30 ~ 20:50	グループ発表
20:50 ~ 21:00	ふりかえりシート
21:00	終了予定

◆第4回ワークショップの様子



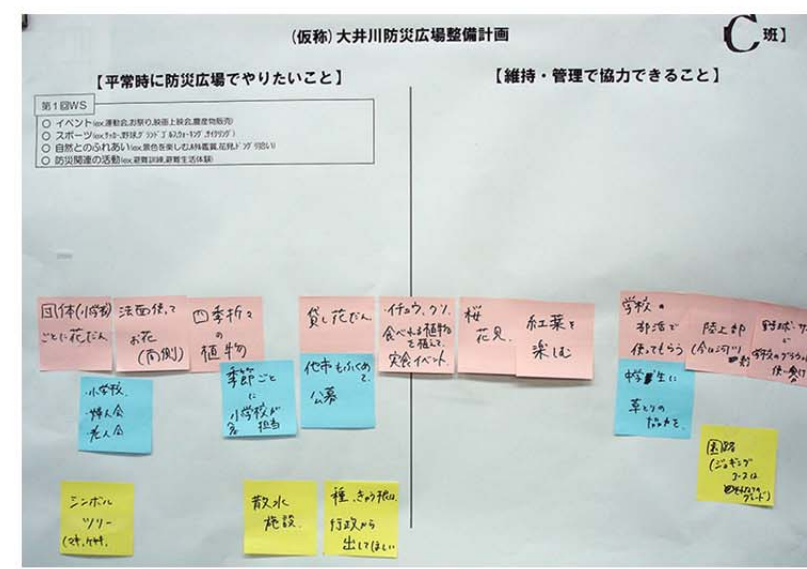
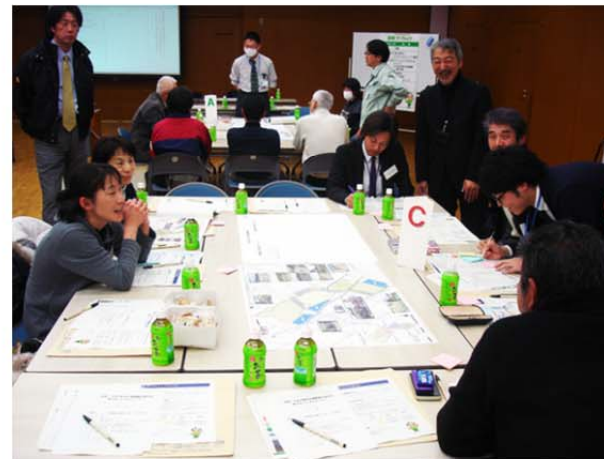
Aグループの提案



平常時に防災広場でやりたいことについて	
イベント	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭り、盆踊り 相撲、農機具展示会、バザー 地域の交流会 高校生が集まれるようにしたい
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 市立幼稚園の合同運動会
自然とのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもテント合宿（自然体験）
防災関連	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練
⇒観客席にも利用できる階段等の施設が必要 ※調整池は虫が発生するため、平常時には貯めない方がよい	

維持管理で協力できることについて	
日常的な管理	<ul style="list-style-type: none"> 夜間の見回り グラウンドの草刈、清掃
イベント時の管理	<ul style="list-style-type: none"> 誘導板の設置や案内役 テントの設営 自然体験時のまき木の手配
⇒各エリアに資機材用の倉庫が必要	

Cグループの提案



平常時に防災広場でやりたいことについて	
自然とのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> 四季折々の花々を楽しむ 花見（桜）、紅葉（モミジ）、水仙、コスモス等 公園内の植物の実食会（銀杏、栗） 植物の栽培
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の部活利用 陸上、野球、サッカー部
⇒シンボルツリーとして、マキやケヤキ等の高木が必要。各種植物の種、球根、苗が必要。陸上部が練習に使用することを想定したジョギングコースの仕様とする必要がある	

維持管理で協力できることについて	
花々の管理	<ul style="list-style-type: none"> 貸花壇とする →利用者（小学校、婦人会、老人会等）が管理を担う →利用者は他市を含め、広く募る
学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> 中学生が草取り等の管理を手伝う
⇒散水施設や各種植物の種、球根、苗が必要	

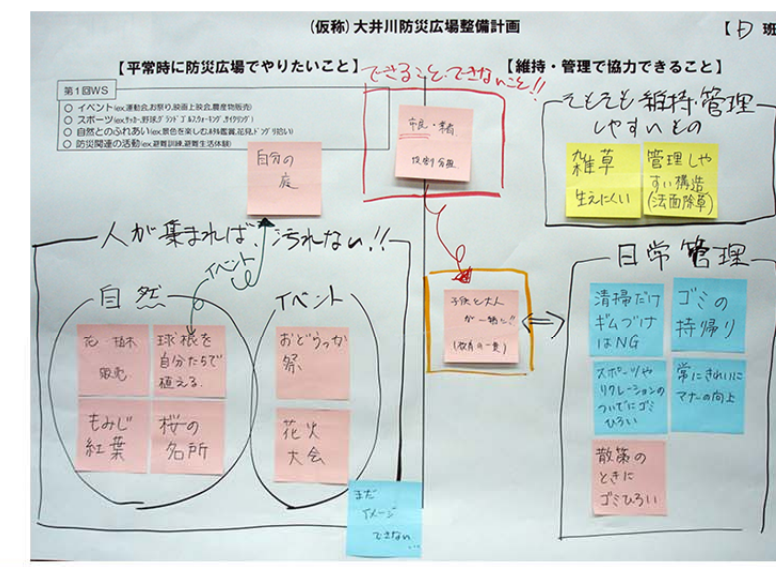
Bグループの提案



平常時に防災広場でやりたいことについて	
イベント	<ul style="list-style-type: none"> 八幡宮祭での利用、商工祭、朝市
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 各自治会のスポーツ大会 町内会、保育園、幼稚園の運動会 テニス、ジョギング、グラウンドゴルフ アスレチック遊び
自然とのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> どんぐり拾い、花見、ホタル観賞 農業体験、植樹体験
防災関連	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練
⇒保育園の運動会の利用等では音響設備が必要。ジョギングコースには距離標示を設置してほしい。防災広場として防災倉庫の設置が望ましい。様々な遊具が必要	

維持管理で協力できることについて	
日常的な管理	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ不法投棄の見張りを行う 施設利用者がトイレの確認、清掃をすればよい 球根を植える 各自治会で落葉拾いを行い、焼き芋や堆肥として活用する
⇒コンポスト（堆肥化設備）、球根が必要 ※自治会等での施設の予約管理までは難しいかもしれない	

Dグループの提案



平常時に防災広場でやりたいことについて	
イベント	<ul style="list-style-type: none"> 踊夏（おどろっか）祭での利用 花火大会
自然とのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> 球根を地元で植える 花見（桜の名所に）、紅葉狩り 花、植木の販売
※完成しないとイメージが湧かない	

維持管理で協力できることについて	
考え方	<ul style="list-style-type: none"> 球根を地元で植えることで、「自分たちの庭」という意識を育てることが大切 市民と業者の役割分担し、市民でやることは子どもも大人も一緒に行う ゴミを捨てづらい環境（きれいな状況）を保つ
日常管理	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ、散策の際にゴミを持ち帰る マナー向上の呼びかけを行う
※そもそも維持管理しやすい整備とする必要がある（雑草が生えづらい工夫、除草方法の検討）	